

一般質問

六月定例会では、六月二十八日(三十日)の三日間、十九人の議員が、市政に関する五十項目の内容について、通告順に質問を行いました。その一部を紹介します。



…質問 …答弁

高齢化社会における孤立化防止への取り組み
イブンあしや 福井美奈子

高齢化社会に向けた生活援助員(LSA)による見守り体制について
市営住宅も視野に入れた今後の取り組みに対する方針を問う。また孤立化予防対策の担当は多岐にわたるが組織横断型にまとめる部署は定期的な検証はされているか問う。

住宅への拡大について
LSA事業の市営住宅への拡大について施設整備費や維持管理費に多額の費用を要するため現在のところ拡大することは難しいとされている。孤独化予防対策については、保健福祉部が中心に行っている。検証は長寿プランの評価を年一回実施している。

ごみ屋敷について
公明党 徳田 直彦
芦屋市にもあるごみ屋敷は私道と所有する土地の上にごみを堆積しており、近隣住民は大変に迷惑している。芦屋市は行政としてどのように取り組んでいくつもりなのか。助言指導、勧告そして最終的に行政代執行で定めた条例を制定し対処すべきと思うがどうか。これまで所有者と一部処分することができたが、屋内の清掃は拒否されている。価値がある主張とされる一方で、処分はできない。代執行可能とする条例を制定している自治体もあるが、実際には強制撤去は難しいと聞いている。今後どのように岩園地区にも集会所を上宮川橋上歩道橋を

現在岩園町内には
地区集会所がなく朝日ヶ丘町、翠ヶ丘町の集会所を利用してはいる。人口の多い岩園町にも設置を要望したい。上宮川橋梁上の歩道はまだまだ段差があり歩行者には危険に狭いため、車いすの通行には不便である。段差解消と歩道



浜風幼稚園

公立高校区の問題と待機児童の解消策について
イブンあしや 松本 義昭
県教委が進めている公立高校の学区見直しの内容を市教委は知っているのか。また、芦屋学区が神戸第一学区から切り離されることのないように要望書を出すべきではないか。市長は四年間で保育所定員八百十六人を千人まで拡大すると公約されたが見直しはあるのか。

公立高校の学区見直しの内容を市教委は知っているのか。また、芦屋学区が神戸第一学区から切り離されることのないように要望書を出すべきではないか。市長は四年間で保育所定員八百十六人を千人まで拡大すると公約されたが見直しはあるのか。
現在、県教委からは新たな見解や見直しの具体案は示されていない。市教委としては、本市中学卒業生の三分の一超が神戸の普通科高校へ進学する現状から、神戸市と切り離されることのないよう強く要望している。保育所定員については四年の間に約束を履行したい。

高校学区拡大に反対
日本共産党 木野下 章
「学区拡大のやりとりがわからない」「デメリツトばかり目立つ」(中学校

「学区拡大のやりとりがわからない」「デメリツトばかり目立つ」(中学校

有する土地の上にごみを堆積しており、近隣住民は大変に迷惑している。芦屋市は行政としてどのように取り組んでいくつもりなのか。助言指導、勧告そして最終的に行政代執行で定めた条例を制定し対処すべきと思うがどうか。これまで所有者と一部処分することができたが、屋内の清掃は拒否されている。価値がある主張とされる一方で、処分はできない。代執行可能とする条例を制定している自治体もあるが、実際には強制撤去は難しいと聞いている。今後どのように岩園地区にも集会所を上宮川橋上歩道橋を

現在岩園町内には
地区集会所がなく朝日ヶ丘町、翠ヶ丘町の集会所を利用してはいる。人口の多い岩園町にも設置を要望したい。上宮川橋梁上の歩道はまだまだ段差があり歩行者には危険に狭いため、車いすの通行には不便である。段差解消と歩道

乳幼児のいる家庭
用エリア設定、男女別トイレ設置等、女性のニーズに配慮した避難所運営の視点。要援護者も交えた訓練や防災マップの作成を住民参加型で進める必要性。災害対応でも市役所運営等を含めた業務統計計画の策定等を含めた見直しが必要ではないか。

避難所における乳幼児や女性への配慮
地域防災計画見直しの中で反映していく。また、防災分野の方針決定過程への女性

安全・安心なまちづくり
に向けた地域防災計画
イブンあしや 中島かおり
乳幼児のいる家庭用エリア設定、男女別トイレ設置等、女性のニーズに配慮した避難所運営の視点。要援護者も交えた訓練や防災マップの作成を住民参加型で進める必要性。災害対応でも市役所運営等を含めた業務統計計画の策定等を含めた見直しが必要ではないか。

避難所における乳幼児や女性への配慮
地域防災計画見直しの中で反映していく。また、防災分野の方針決定過程への女性

区から切り離されないよう県教委に繰り返し要望している。県教委からは新たな見解や見直しの具体案は示されていない。市教委としては、本市中学卒業生の三分の一超が神戸の普通科高校へ進学する現状から、神戸市と切り離されることのないよう強く要望している。保育所定員については四年の間に約束を履行したい。

四年に一度の中学校教科書採択が行われる。新しい教科書採択や学習指導要領が求める「国家及び社会の形成者としての資質を養う」に沿った教科書を子どもたちに届けるため、適切な教科書を選択することが重要。図書選採協議会は、その取り組みを行っているか。
イブンあしや 中島 健一
中学校教科書採択は、その取り組みを行っているか。図書選採協議会は、その取り組みを行っているか。

中学校教科書採択は、その取り組みを行っているか。

このまま一小学校区に集会所を原則として整備を進めてきた。現在、三集会所後の新たな建設計画はない。上宮川橋の拡張は用地買収を伴い現段階では困難と考えているが、南側歩道部については段差改修の工事を予定しており、関係者と協議を進めている。

高齡者のひとり暮らしが増えてはいる。芦屋市ではひとり暮らしの高齡者や障がいのある方に対して、平成十九年四月から拡大ごみの収集を個別に対応している。粗大ごみだけでなく家庭ごみの収集まで必要な方にサービスとして広げることができないか。
平成十九年四月から拡大ごみの収集を個別に対応してきたが、近隣自治体にお

芦屋市の組織の閉塞感
市職員の仕事評価を「成果・実力主義」にせよ
あしや新風会 長谷 基弘

市職員の仕事評価を「成果・実力主義」にせよ
あしや新風会 長谷 基弘

防災無線の周知や聞こえにくい状況への対策は
被災者支援システムは、導入経費などの状況が変化してきたので費用対効果を見ながら今年中に試験導入したい。

防災無線の周知や聞こえにくい状況への対策は
被災者支援システムは、導入経費などの状況が変化してきたので費用対効果を見ながら今年中に試験導入したい。

学校給食法では、法として承認しているが、弁当給食の見直しに際しては、このたび昼食に関する懇話会を設置し、広く意見を求めたい。課題や導入方法についても懇話会で議論していただきたい。

学校給食法では、法として承認しているが、弁当給食の見直しに際しては、このたび昼食に関する懇話会を設置し、広く意見を求めたい。課題や導入方法についても懇話会で議論していただきたい。

学校給食法では、法として承認しているが、弁当給食の見直しに際しては、このたび昼食に関する懇話会を設置し、広く意見を求めたい。課題や導入方法についても懇話会で議論していただきたい。

市長が認めた選挙
市長の「虚偽報告」の責任をどう取るのか
日本共産党 平野 貞雄

市長が認めた選挙
市長の「虚偽報告」の責任をどう取るのか
日本共産党 平野 貞雄

市長が認めた選挙
市長の「虚偽報告」の責任をどう取るのか
日本共産党 平野 貞雄

市長が認めた選挙
市長の「虚偽報告」の責任をどう取るのか
日本共産党 平野 貞雄

市長が認めた選挙
市長の「虚偽報告」の責任をどう取るのか
日本共産党 平野 貞雄

市長が認めた選挙
市長の「虚偽報告」の責任をどう取るのか
日本共産党 平野 貞雄

市長が認めた選挙
市長の「虚偽報告」の責任をどう取るのか
日本共産党 平野 貞雄

市長が認めた選挙
市長の「虚偽報告」の責任をどう取るのか
日本共産党 平野 貞雄

市長が認めた選挙
市長の「虚偽報告」の責任をどう取るのか
日本共産党 平野 貞雄



浜風幼稚園



議会改革特別委員会

議会改革特別委員会、行財政調査特別委員会を設置しました

7月8日の本会議で、議会基本条例に関する協議を行う議会改革特別委員会、財政収支や行財政改革、総合計画等について調査する行財政調査特別委員会を設置しました。議会改革特別委員会は7月20日に今後の委員会の進め方を協議しました。行財政調査特別委員会は8月11日(木)、今後の委員会の進め方を協議する予定です。

議会改革特別委員会委員名簿

委員長	松本 義昭
副委員長	山崎 義雄
委員	徳田 直彦、中島 健一、長谷 基弘、福井美奈子、山崎 義雄、徳田 直彦

行財政調査特別委員会委員名簿

委員長	重村啓二郎
副委員長	寺前 尊文
委員	森田 健一、中島 健一、青島 義昭、原島 義昭、山崎 義雄、長谷 基弘、徳田 直彦

トピックス

平成23年6月20日現在

会派名簿(大会派・届出順)	所属議員(幹事長 副幹事長)
イブンあしや	中島 健一、重村啓二郎、青山 暁、福井美奈子、畑中 俊彦、松本 義昭、中島かおり
あしや新風会	長谷 基弘、寺前 尊文、いとうまい、徳重 光彦
創政クラブ	山村 悦三、長野 良三、都筑 省三
日本共産党	木野下 章、森 しずか、平野 貞雄
公明党	田原 俊彦、嶋山 和也、徳田 直彦
新社会党	前田 辰一、山口みさえ

会派の結成状況

新議会では、6つの会派が結成されました。会派構成及び正副幹事長は、右表の名簿のとおりです。会派とは、議会内で同じ政策を持つ議員の集団です。本市議会では所属政党とは別に会派を結成することが慣例化しています。会派制は、会派を単位とするため、効率的な議会運営ができる利点があります。